

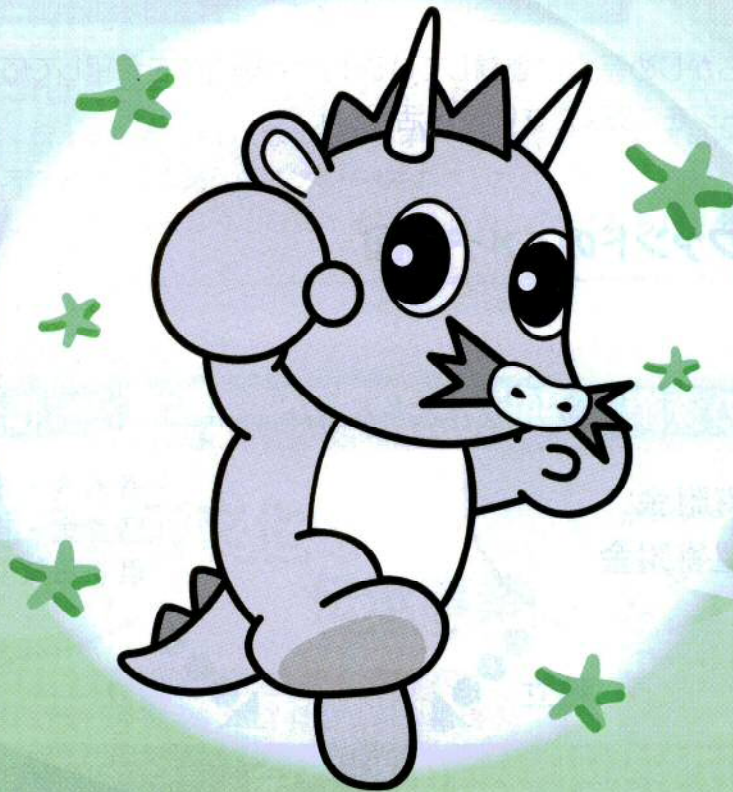


さいたま マツチングファンド

NEWS
ニュース

平成25年度事業報告

vol.5



目次

- マツチングファンドとは?..... 2
- 一般助成事業..... 3~5
- 団体希望助成事業..... 6~7
- マツチングファンドへの寄附について..... 8

さいたま市市民活動支援室



マッチングファンドとは？

地域社会を構成する多様な市民が公共の担い手としてまちづくりに参加する「新しい公共」という考え方に立ち、市民活動及び協働を推進することで活力のある地域社会の実現を進めるため、市民の皆さんが市民活動に寄附などで身近に参加や応援ができる「さいたま市市民活動及び協働の推進基金」（愛称 さいたまマッチングファンド）を創設しました。



この基金は、寄附及び市民の皆さんが協働事業に提供する資源（市民活動団体の自己資金、市民の皆さんが提供する無償の労力）と同額（マッチング）の市の財源を積み立て、助成金の原資としています。

寄附には、一般寄附と団体希望寄附の2種類あります。

一般寄附は、さいたま市の市民活動全般を応援する寄附金です。一般助成事業（3ページをご覧ください）に活用します。

団体希望寄附は、あらかじめ基金に登録している市民活動団体を希望して応援する寄附金です。団体希望助成事業（6ページをご覧ください）に活用します。

★ マatchingファンドのイメージ図

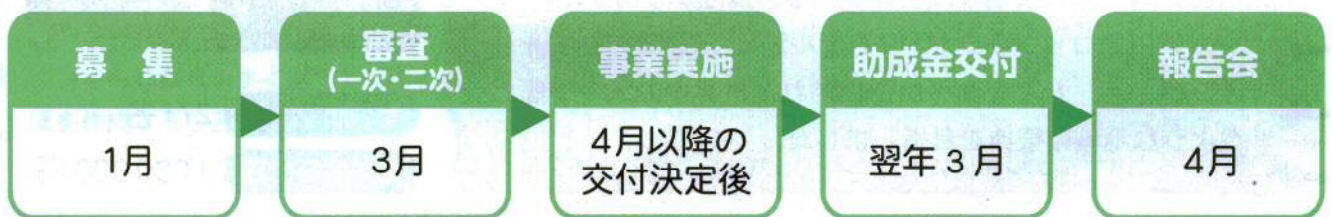




一般助成事業

市民活動団体から、市と協働して地域課題の解決のために、事業目的がひとつの区の区域を超えて行う、非営利で公益的な活力のあるまちづくりに貢献する事業を募集し、さいたま市市民活動推進委員会での審査を経て、市民が協働事業のために提供する自己資金・無償の労力・寄附に見合った金額を助成します。

事業の流れ



事業実績

平成 25 年度は 3 事業を実施しました。詳しくは、4～5 ページをご覧ください。

平成 26 年度は 3 事業を実施しています。(平成 26 年 9 月末現在)

● 女性の知恵で社会を幸せにする講座

「<さいたまで人とつながる>しくみを考えよう！」

【一般社団法人さいたまキャリア教育センター&男女共同参画課(男女共同参画推進センター)】

講義とワークショップを組み合わせたプログラムを提供し、さいたまの女性の声を、「さいたまが幸せになるしくみ」をつくるための社会への提案という形にする力をつけることを目的とする事業です。

● 上手なお医者さんのかかり方事業

【特定非営利活動法人子育て応援クラブむくむく&地域医療課】

子どもの医療に関する専門的な知識を持つ講師による講座を開催します。適切な医療知識や情報を提供することで、救急医療の不要な受診を減らすこと、またその意識を醸成することを目的とする事業です。

● 「プロボノ活動推進」プロジェクト

【彩魂～埼玉 × NPO × ワカテネットワーク&市民活動支援室】

「地域貢献活動に関心のある現役世代の特技、経験を活かした＝プロボノ活動」を推進し、プロボノによる市民活動団体への支援と活動する人材を養成することを目的とする事業です。



平成25年度 事業報告

【特定非営利活動法人 URAWA FESTIVAL FRINGE&文化振興課】



URAWA FESTIVAL FRINGE



世界最大の芸術祭「エディンバラ・フェスティバル・FRINGE」(スコットランド)をモデルとし、演劇等のパフォーマンス・アートと音楽等が街に溢れ、世界中の人々で賑わうような地域の祭典を目指しました。

参加人数 271名

助成金交付額 1,000,000円

準備期間から市民と共に企画・立案・運営を共有し、意見交換を行いながら準備を進めたことで、クオリティの高いイベント内容にすることができたとの感想を多くいただくことができました。

周知期間が不足したことなどにより、集客が予定を下回る結果だったことは残念ではありましたが、このような充実した芸術祭を創り上げることで、街の文化的「厚み」と広がり構築して行く一助となる事業になったと思います。

【ITリーダの集い&IT政策課】



地域社会に対する IT知識の普及推進事業



市民活動の中心的な担い手である高齢者層を主な対象としてIT関連講座を実施し、さらに団体のホームページ作成支援により情報発信力を高めることで、高齢者と若者の情報格差を解消し、地域社会の活性化を目指しました。

参加人数 89名

助成金交付額 441,183円

サブ講師として多数の地域ITリーダが参加してくれたことで、全講座でほぼマンツーマンでのサポートができ、「ひと味違う」講座にすることができたと思います。

告知が不十分であったことから募集人数に満たない講座もありましたので、今後は広報の方法も十分に検討したいと思います。講座開催のノウハウを蓄積することができましたので、今後はこれを活かしてさらに講座を積極的に開催し、情報格差の解消に貢献していきたいと思います。



さいたま・市民&市 ・水とみどりの共学事業



水とみどりの保全に向けて、市民と行政が共に知識や教養を深め、話し合い、交流する場を提供しました。また、講義の内容をわかりやすく編集し、広く市民に理解してもらえるように情報発信しました。

参加人数 99名

助成金交付額 283,550円

市民と行政と一緒に学ぶことができる専門性の高い講座を6回実施することができました。少し難しい講義の内容をわかりやすく編集することはとても大変な作業でしたが、講師の方々のご協力もあり、各講座の講義録を作成することができました。

市から広報していただいたことで、これまであまり関連のなかった方々に参加していただけたことは、大きなメリットだったと思います。今後もお互いに協力しながら活動を続けていきたいと思っています。



協働の相談窓口

「協働のテーブル」をご利用ください

市民活動団体と市が協働してまちづくりを進めていくための相談窓口です。団体と市が、それぞれが考える地域課題を共有し、課題解決の方策などを話し合います。市民活動支援室と市民活動サポートセンターがコーディネートします。

よくある質問

- Q** 必ず市の担当部署と協働できるのですか？
- A** 市民活動団体が単独で実施したい事業ではなく、市との協働による事業が対象です。提案の内容が協働になじまない場合には、ご希望に沿えないことがあります。
- Q** 提案する内容について、何か制約がありますか？
- A** 市民活動団体の定款または会則等に定める事業に沿う内容であり、さいたま市内における協働による地域課題の解決に関する提案であれば、特に制約はありません。

募集案内などのダウンロードや詳細はさいたま市ホームページの「協働の相談窓口 協働のテーブル」のページをご覧ください。



団体希望助成事業

団体希望寄附金が寄せられた基金の登録団体が、団体の活動趣旨に沿って、地域課題の解決のために、事業目的がひとつの区の区域を超えて行う、非営利で公益的な活力のあるまちづくりに貢献する事業を助成します。あらかじめ基金の登録団体となる必要があります。

登録制度の概要

- ① 団体登録の申請は随時受け付けます。さいたま市市民活動推進委員会の審査(年7回程度を予定)を経て登録を決定します。
- ② 登録の有効期間は登録決定の通知の日から3年間です。
- ③ 登録団体の支援を希望する寄附があった場合、助成金の申請は9月と3月に受け付けます。
- ④ 助成金は、さいたま市市民活動推進委員会の審査を経て、交付を決定します。寄附者の意向を尊重しますが、団体の申請どおりに決定するとは限りません。また、寄附金の一部は市民活動全般に対する助成事業に活用します。

申請用紙のダウンロードや登録の要件等詳しくは、さいたま市ホームページの「さいたま市市民活動及び協働の推進基金」のページをご覧ください。



登録団体紹介 (平成26年9月末現在)

特定非営利活動法人 生涯学習コーディネート協会	地域の学習者に対し、生涯学習に必要な情報提供や学習要求を満たす学習内容を提供する教育活動に関する事業を行い、全ての学習行動に寄与する事を目的としています。
特定非営利活動法人 都市づくりNPOさいたま	まちづくりに関する様々な課題に取り組むために、建築、土木、都市計画、環境、産業経済等の専門的な立場から活動及び支援を行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的としています。
北浦和総合型地域スポーツ・ レクリエーションクラブ「ふれあいブレイランド」	スポーツやレクリエーションを通じ、子ども、保護者、さらにシニア世代をも含めた多世代間の交流を図りながら、健康な体力づくりとともに、安全で、安心して生活できる、まちづくりに貢献します。
特定非営利活動法人 地域伝統文化推進機構	日本国民又世界に対し、日本地域文化の向上と伝統文化の伝承と推進を行い、次世代の育成に寄与することを目的としています。
NPO法人 自然観察さいたまフレンド	自然保護につながる自然観察を活動の原点として、自然環境保全や環境教育の諸活動をつうじて、みどり豊かなまちづくりの推進に寄与する事を目的としています。
特定非営利活動法人 岩槻まちづくり市民協議会	岩槻区内各分野で活躍している団体、区民の知恵と経験を結集し、さまざまな提案及び推進活動をすることにより、にぎわいと魅力あるまちづくりに寄与することを目的としています。
特定非営利活動法人 環境ネットワーク埼玉	市民、事業者、行政機関と連携して、地球温暖化防止などの環境保全活動を推進することにより、将来にわたり持続可能な循環型社会の構築に寄与することを目的としています。
リレーフォーライフ埼玉実行委員会	明日を生きる勇気と希望を与え、がん啓発による早期発見、早期治療、研究のための寄付活動等と呼び掛けています。
ITリーダーの集い	地域社会における市民向けIT知識の普及支援活動を行い、情報格差の問題を解消し、地域社会の活性化に資することを目的としています。



平成25年度 事業報告

【NPO法人自然観察さいたまフレンド】



見沼たんぼの自然観察& 自然環境調査と市民へのアピール



見沼たんぼ地域において、市民と共に学ぶ自然観察会及び水環境・植生・野鳥の調査などのフィールドワークを実施しました。さらに、写真展など見沼たんぼの自然を紹介する催物を展開し、多くの市民に見沼たんぼの自然の素晴らしさを伝えました。

助成金交付額 116,933 円

団体の活動としてこれまでも行ってきた水環境調査や自然観察、植生調査、バードウォッチングを行いました。その活動を広く伝えるため「さいたま市環境フォーラム」や「さいたま市みどりの祭典」などで、パネル展示や体験ブースを設置して市民へのアピールをしました。

今後も活動を継続しながら、より多くの市民に見沼たんぼの自然の素晴らしさを伝えていきたいと思えます。

【特定非営利活動法人岩槻まちづくり市民協議会】



岩槻人形文化の 伝承事業



まちかど雑めぐり期間（平成26年2月22日から3月16日）の来訪者に、人形の知識及び岩槻人形の特色等に興味を持っていただくため、クイズ形式を取り入れた楽しく学ぶ機会を提供しました。

参加人数 163名

助成金交付額 18,000 円

3月9日にまちかど雑めぐりの来訪者に岩槻の人形文化に関するクイズを実施しました。また雑めぐりの感想などのアンケートを行い、観光客や市民の意識など次回につながる良い提案ができる資料を作成することもできました。

クイズ形式を取り入れたことで、多くの方に人形の知識や岩槻人形の特色などを気軽に楽しく学び、興味を持っていただくことができたと思えます。



マッチングファンドへの 寄附募集中!!

さいたまマッチングファンドは、市民のみなさんが寄附を通して市民活動に参加できる仕組みです。住みよいまちづくりのために、寄附による応援をよろしくお願いいたします。

寄附の手続きは？

寄附申出書をご提出ください。申出書はさいたま市ホームページからダウンロードもできます。

詳しくは「さいたま市市民活動及び協働の推進基金」のページをご覧ください。

税制上の優遇措置 があります！

マッチングファンドへの寄附は、「ふるさと応援」寄附として、税制上の優遇措置があります。

※詳しくは、最寄の税務署または、住所地の市区町村にお問い合わせください。

お礼を 差し上げます☆

5万円以上で、さいたま市PRキャラクター「ヌウ」の「ヌウぐるみ」、1万円以上で「ヌウぐるみストラップ」を差し上げます。



ご寄附いただいた方のご紹介

〔一般寄附分〕

※申出書受付順

- 浦和商業開発 株式会社 様
- 株式会社 ムトーセーフ 浦和支店 様
- 株式会社 伊勢丹 浦和店 様
- 浦和総業 株式会社 様
- 埼玉土建一般労働組合さいたま北支部片柳分会 様
- さいたま市リサイクル女性会議浦和 様
- 中山道浦和宿・二七の市実行委員会 様
- 浦和駅東口市民広場もちつき大会実行委員会 様
- サポセンファンクラブ 様
- 大林不動産株式会社プロパティマネジメント 様
- 天野 泰博 様
- 株式会社 丸広百貨店 様
- 匿名希望の方々

〔団体寄附分〕

- 株式会社 ユアーズ・コーポレーション 様
- 水辺環境再生さいたま 様

総額 1,648,492円のご寄附をいただきました。
ご協力ありがとうございます。



お問い合わせ先

さいたま市市民・スポーツ文化局市民生活部
コミュニティ推進課市民活動支援室

〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1
TEL 048-813-6403 FAX 048-887-0164

このパンフレットは4,000部作成し、
1部当たりの印刷経費は、22円です。